

いわき市南部の航空レーザ測量データを用いたリニアメントの判読 Detection of linearments in the southern part of Iwaki City using a LiDAR data

岩橋 純子^{1*}, 関口辰夫¹, 小野康¹, 高橋宣代¹

IWAHASHI, Junko^{1*}, SEKIGUCHI Tatsuo¹, ONO Yasushi¹, TAKAHASHI Noriyo¹

¹ 国土地理院

¹ GSI of Japan

いわき市南部を中心とする、湯の岳断層・井戸沢断層を含む約826km²の航空レーザ測量2mDEMを用いて、地形判読用の画像を作成し、リニアメントを判読した。判読作業は、パソコン画面上で画像を拡大縮小しながら行い(概ね1:10,000程度のスケールを多用)、shapeファイルで保存した。人工地形を除き、成因に関わらず、2mDEMで判読可能なすべてのリニアメントを描画した。リニアメントは、1)2011年4月11日の地震による地表地震断層として報告されているもの及びその延長と思われるもの、2)その他の断層、3)地すべりに伴うもの、4)組織地形の4つに分類した。

また航空レーザ測量のDEMから接峰面図(コンター)を作成し、地質断層を含む既知の断層との比較を行った。

キーワード: いわき, 湯の岳断層, 井戸沢断層, 航空レーザ, リニアメント, 接峰面図

Keywords: Iwaki, Yunodake Fault, Idosawa Fault, LiDAR, linearment, summit level map